

大学トップから高校生へのメッセージ



人間の尊厳のために

日本では数少ない男女共学のカトリック系総合大学である南山大学。1946年設立の南山外国語専門学校に端を発し、4代続けての外国人学長※、2割を占める外国人教員など、今日のようにグローバル化が叫ばれる以前から国際化を先導する国内有数の総合大学としても知られてきました。2015年には理工学部が、2017年には総合政策学部が瀬戸キャンパスから名古屋キャンパスへ移転。都心の1キャンパスとして、One Campus Many Skills.の標語のもとに様々な改革も予定されています。ドイツ人で神言修道会神父、教育課程論が専門のミカエル・カルマノ学長に、グローバル人材や大学、南山大学の目指すものについて、また高校生へのメッセージをお聞きしました。

※第3代学長ヨハネス・ヒルシュマイヤー、第4代学長ロバート・リーマー、第5代学長ハンス・ユージン・マルクス、第6代学長ミカエル・カルマノ



南山大学 学長
ミカエル・カルマノ 先生
Michael Calmano

1948年7月23日生まれ。ドイツ連邦共和国(旧西ドイツ)ヘッセン州リンブルク出身。ドイツの神学校、南山大学文学部神学科で神学を、アメリカで教育学を学ぶ。シカゴ大学にてPh.D.を取得(専攻は教育課程論)。1975年、司祭叙階。1984年からは南山大学にて教鞭を執る。2008年4月より現職。カトリックの各種要職も兼任している。趣味は、クラシック音楽鑑賞と読書。

真のグローバル人材とは
現在の日本の大学を蔽うグローバル人材育成についての議論は、私の目には経済優先でやや実利主義、スキルを身につけることなどにやや偏しているように映ります。もちろん国際競争力を高めるための人材育成や、国際社会で活躍するために必要な資質やスキルを

大学で身につけることを否定するわけではありませぬ。ただ大学の最も大事な伝統的な使命は、経済活動、国際競争の前提となる平和で安心して共生できるグローバル社会を作ることであり、そのことに貢献する人材の育成と輩出に他なりません。経済活動を活発にすることで貧困を減らし、政治的な安定を求めるといふ考え方も理

解できないわけではありませぬ。しかしまず平和と安心できる社会が先であり、その上で、経済活動も成り立つと考える方が普通だと思います。カトリック教会がキリスト教の普及で世界展開を始めたのは4、5世紀から。その歴史を継承するカトリックの大学としては、宗教的な違いに基づきいざこざをいかに止められるかを考えること、そのための人材を輩出する責任を担っています。人間は、一旦「自分は絶対正しい」と信じ込むと武器まで手にするようになる。しかし冷静になれば、たとえ意見の相違があっても、共存の道はたくさんあることに気が付きます。ただ現実社会では、ユネスコや国連といった、それを保証するための機関がうまく機能しているとは言えない。

私は大学が育成すべき真のグローバル人材とは、まさにこういうところまで深く掘り下げ、それを行動に結び付けられないと考えると、世界に平和や安定がなければ、われわれは何のために働いているのかわからないのです。
大学とは、大学で身につけるもの、大学で何を学ぶかについて、今見たような偏りが気になります。よく説明会に訪れた高校生から、「この大学を出ると、どこに就職できるか」と聞かれることがあります。そういう時、私は反対に問います。「あなたは大学を卒業したら何に貢献したいのですか」と。自分がしたいことをどのよう社会に還元できるのかを、まず考えて大学を、学部を選んでほしいと。勉強というのは、けして自分のためだけにするものではないとわれわれは考えています。勉強するということとは、他者のためでもあり、さらには社会に貢献するためでもある。それをこそ、学ぶためのモチベーションにもしなければなりません。人間というのは自己中心的な存在で、なかなかこのようには考えられませんが、自分がしたいことを支えてくれる社会構造とはいかなるものかを冷静

に考えれば、それが他者のこと、社会全体について考える人間がいなくては成り立たないことに気づくはずで、日本の諺にも「情けは人のためならず」とあります。他者のためにすることは、多少回り道になってもいいから自分に戻ってくる。こう考えることで、われわれは他者のことも考えられるようになるのです。
私の専門は、教育課程論、つまりカリキュラムの目的や編成、その構成の仕方を研究する学問ですが、著名な先駆者であるジョン・デューイ(John Dewey)には「教育は成長することと全く一体であり、教育の課程はそれ自体を超えるどんな目的も持っていない」(『民主主義と教育』)という言葉があります。教育の目的とはまさに学ぶことのため以外の何ものでもなく、学ぶ者が生涯学び続ける姿勢を身につけ、自らの内面的目的に向かって成長し続けるよう促すこと、大学とはその最終のステップなのです。
すべては人間の尊厳のために、南山教育の最重要モットー
南山大学では、こうした教育観を「人間の



発行所:くらぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2
TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374

E-mail KYA01311@nifty.com
http://www.djweb.jp/

So What?と言われたいために Contents

- 03 進路のヒント 目指せ!グローバル人材その2 英語力×論理的思考力を磨こう 国際大学副学長 加藤竜太先生
- 04 社交力を身につけよう 東京大学法学部教授 高原明生先生
- 05 グローバル社会で存在感まるイスラーム諸国 早稲田大学国際教養学部教授 桜井啓子先生
- 06 グローバル時代のキャリア教育 法政大学キャリアデザイン学部准教授 田中研之輔先生×京都産業大学法学部教授 中谷真恵先生
- 08 まだ知らぬ世界へ飛び込んでみよう 佛教大学社会学部 野崎敏郎先生
- 09 グローバル人材を目指すための授業研究 京都大学国際高等教育院 『Business English』を受講して
- 10 イギリスの大学進学のための資格制度 (早稲田大学 沖清豪先生) /トピックス
- 11 大栗博司先生の「超弦理論が予言する驚異の宇宙」第3回 どうして数学を学ぶの
- 12 合格者座談会 私たちこうして東大に合格しました! 連載 ビジネスが誕生するとき /書評
- 14 カワル! 学科 追手門学院大学経済学部 『経済学』を面白く 追手門学院大学経済学部長 森島覚先生
- 15 デキル! キャンパス 立命館大学大阪いばらきキャンパス 経営学部の21世紀のグローバル・アントレプレナーシップ教育に迫る 立命館大学経営学部長 池田伸先生
- 16 連載 武川アイちゃんの東京・ジャパン・グローバル /アドラーの教育論 /君の腕時計をスリと! マジック×催眠術×認知科学最前線

読者アンケート募集中



読者アンケートを募集しています。左のバーコードを読み取り、アンケートにお答えください。

大学とは

とは、まさにこういうところまで深く掘り下げ、それを行動に結び付けられないと考えると、世界に平和や安定がなければ、われわれは何のために働いているのかわからないのです。

に考えれば、それが他者のこと、社会全体について考える人間がいなくては成り立たないことに気づくはずで、日本の諺にも「情けは人のためならず」とあります。他者のためにすることは、多少回り道になってもいいから自分に戻ってくる。こう考えることで、われわれは他者のことも考えられるようになるのです。

進路の
ヒント

目指せ！グローバル人材

その2

前号に引き続き、グローバル人材育成についての特集をお届けします。英語圏はもちろん、英語圏以外を目指した取り組みやグローバルな視点を持つ国内で活躍するための取り組みもご紹介します。

たかが英語、されど英語

小学校英語の教科化など、学校英語教育の改革に当たって何度も耳にするのが、中学、高校の6年間、大学をすればおよそ8から10年も英語を学びながら、日本人がこれほど英語を話せないのは、これまでの教育に欠陥があるからだというコメントです。私も正直、こんな民族は世界中探してもほとんどいないのではないかと思っています。

私の家内は主に音声で専門の言語学者で、英国の大学でも教えていましたが、彼女がよく言うのは、「言葉はリズム」だということ。外国語習得には、イントネーションも含めて、それを音楽として、リズムとして耳に入れば、真似ることが大事だと。日本の英語教育は、文法に拘りすぎ、コミュニケーションの手段であることを疎かにしすぎています。東南アジアの人などはブローカーな英語で平気でしゃべる。確かに私も自身も経験者ですが、

文法重視の受験英語も役に立たないことはありませぬ。ただその効用は、かけた時間に比べてそれほど大きくない。「たかが英語、されど英語」ではありませぬが、国際的な舞台で活躍するには、やはり英語でコミュニケーションが取れることが第一。日本の英語教育は早急に見直す必要があると思います。

泣き崩れる日本人学生

国際大学は教授会からバスの時刻表まで、キャンパスはすべて英語環境という、おそらく日本で唯一の大学です。授業はすべて英語で行われるだけでなく、ほとんどが欧米並みのコースワークで、学生にはとてもハードです。教員もそのほと

んどすべてが海外で努力すればたいはいは何かかなるということ。読付*2の海外論文でしか認められませんから、教育、研究の両面で常に厳しい評価に晒されています。

国際関係学研究所の場合、学生の9割は主にアジアからの留学生で、多くはIMF(国際通貨基金: International Monetary Fund*)や世界銀行、アジア開発銀行などから奨学金をもらってきている若手官僚やエリートです。公務員に憧れて、とい

った程度の軽い気持ちでは、なかなか卒業できません。2012年からは文部科学省の財政的支援の中、本学が明治大学、立教大学と連携して、学部、大学院を通して、国際公務員など国際的な機関で活躍できる人材を育成するための「国際協力人材」育成プログラム*1がスタートしました。国際公務員は修士卒業以上というのが世界の趨勢ですが、欧米の大学院へ進まなくても国内で学べて、しかもアジアを中心に将来につながる国際ネットワークも作れるというの大きな特徴です。来年度には、国際関係学研究所にPhDコースの開設も予定していますから、意欲のある学生は文字通り、ホ

ップ、ステップ、ジャンプで最高レベルの「国際協力人材」を目指せます。また昨年の夏からはその一環で、本学としては初めて、明治大学・立教大学の学部生対象に、海外フィールドトリップ付きのゼミ、「アクティブ・リサーチ」を開講しました。昨年度、今年度とも両大学で開いた説明会にはそれぞれ200、1000人近くが集まるなど、学生の関心の高さがうかがえます。

周到に準備を整え、海外へ飛び出そう

英語コミュニケーション力に加えてもう一つ、日本の若者に欠けているものがあります。それは論理的な思考力と、それに基づいて議論する技術、あるいはそのための訓練です。国内の前任教時代は、毎年夏に家内の教える英国人学生と私のゼミ生とをわが家へ招き、何日か一緒に過ごさせましたが、日本人学生の多くが帰り際に漏らすのは、英語力よりも議論する力が足りないことを痛感したという声でした。与えられたものをこなすだけで、自分の意見を持つことを育てていない受験勉強の影響も大きいのかも知れません。私は、この力を育てない限り、日本の若者が国際社会の中で大きく羽ばたいていくのは難しいのではないかと心配です。家族のいるイギリスで、小・中学校、高校のエリート教育を見ながら、点取り主義からは決してエリートは生まれないと痛感させられます。国も海外留学の支援に力を入れるだけでなく、高校や大学で、もっとこうした力の育成に力を入れ

るべきだと思います。アングロ・サクソン*4がわれわれととても違うのは論理的、戦略的である点。大学のカリキュラムやシラバス一つとっても、明確に目的と手段とが決められています。われわれも少しはこれを見習い、若者を海外へ送り出すのに単にムードを煽るだけでなく、もっと戦略的で緻密な計画を練るべきではないでしょうか。

国内の大学で教える私が言うと同じ矛盾になるかもしれませんが、最近生まれつつある、国内の高校から直接海外の大学を目指すという流れについてはとても頼もしく思っています。確かにそうになると、そのまま海外に留まる若者も出てくるかもしれませんが、かもし一人ぐらいいは帰って来るとし、客観的に見ればその方が日本の国益にはプラスになる。あるいはそこまででなくても、16、17歳で、一度アメリカやイギリスの同世代のエリートに会いに行くだけでもいいでしょう。彼らとは、いざれ国際舞台で相まみえなければならぬかもしれないのですから、少しでも早い内から知っておく方がいい。まずは行ってみる、行ってみれば後とは何とかなるものです。しかもこの

英語力 × 論理的思考力を磨こう

今日のようにグローバル化が叫ばれていなかった1982年、経済4団体を含めて我が国の経済界などがグローバル・リーダーの育成を目的に開設した国際大学(IUJ:新潟県南魚沼市)。国際関係学研究所と国際経営学研究所の修士課程だけの全寮制の大学院大学で、国際的には高い評価を受けながらも、これまで一般にはあまり知られてきませんでした。しかしグローバル人材育成の機運が高まる中、昨年度、明治大学と系列法人化協定を結び、お互いの強みを生かして世界トップクラスのグローバルユニバーシティを目指すとしたことから注目を集めるようになりました。加藤竜太副学長に、国際大学の取組について、またご自身の体験も振り返りながらグローバル人材育成についてお話を伺うとともに、グローバル人材を目指す高校生へのメッセージもお聞きしました。



国際大学 副学長
大学院国際関係学
研究所 教授
加藤 竜太 先生

Profile

1962年生まれ。86年中央大学経済学部経済学科卒業。90年横浜国立大学大学院経済学研究科修士課程修了。92年大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学。96年エセックス大学(英国)経済学修士号取得。2000年エセックス大学(英国)経済学修士号取得。滋賀大学経済学部講師、助教授、国際大学大学院国際関係学研究所准教授などを経て2009年より教授。国際開発学プログラム・ディレクター、学校法人国際大学評議員、研究科長を経て、2013年より現職。専門は公共経済学、応用理論経済学、医療経済学など。東京都立立上高等学校出身。

*1 おもに英語圏で授与されている博士(Doctorate)水準の学位(Degree)。
*2 研究者間や同分野の専門家による評価や検証のこと。学術雑誌に投稿した論文が掲載される前に行われる。
*3 通貨と為替相場の変動化を目的とした国際連合の専門機関。本部はアメリカ合衆国のワシントンD.C.。2011年9月現在の加盟国は188ヶ国。

「何とかなる」という経験自体が、みなさんにとって貴重な財産になるのです。国際大学には語学の教員も多く、寮も完備されていますから、通年を通して国内の企業や高校の英語の先生のために、オーダーメイドによる英語宿泊研修を行っています。また、夏期休暇中には、IEP(英語強化)プログラム(Intensive English Program)を実施しています。このプログラムは秋から入学予定の大学院生の他、一般の受講者もいます。すでにSGH*5のアソシエイトに採択された地元の新潟国際情報高校との連携でも実績があります。費用面などから、海外へ出かけるのは少しハードルが高いと考えられている高校や高校生に、ぜひ活用していただきたいと思っています。

*4 Anglo-Saxons 5世紀頃、現在のドイツ北岸、南部よりケルトブリテン島に侵入してきたアングロ人、ジュート人、サクソン人のゲルマン系の3つの部族の総称である。この中でアングロ人が、イングランド人としてイングリランドの基礎を築いた。
*5 スーパーグローバルハイスクール(Super Global High School)

目指せ！グローバル人材

学際的な観点から、中国という国を見つめる

大学入学後、これといった目標を持てなかった私は、3年生の前期に約半年かけて中国やインドなどユーラシア大陸をバックパッカーとして旅しました。...

現代中国政治研究のスペシャリストとして知られる東京大学の高原明生先生。日本と中国との政治的軋轢が高まる中、マスコミに登場される機会も確実に増えているようです。...

中でも関心を持ったのが当時本心に貧しかった中国。元々、小学生の時から『三国志』が好きで、高校でも漢文が得意でした。...

社交力を身につけよう

「全球化」時代、日本の若者に求められるもの



東京大学法学部・大学院法学政治学研究科教授 高原 明生 先生

Profile 1981年東京大学法学部卒業。1983年サセックス大学開発問題研究所修士課程修了(MPhil (Development Studies))。...

他者との交流から始めよう

今はいわゆる「グローバル化」、中国語で言うところの「全球化」の時代です。異なる国、社会や文化を背景に育った人々との交流が当たり前になる中、...

私たちがなぜ勉強するのか 高校生から大学生にかけては、「なぜ勉強するのか」という問いを前に悩む人も多いと思います。...

社交力を高めるには、感性が豊かで偏見のない中学生や高校生に様々な交流プログラムを用意することが必要だと思えます。...

胸襟を開いて 幸い昨今は、多くの大学で海外との交流プログラムが用意されています。東京大学にも、東アジアの大学と提携したものに限っても、大学院対象の正規の授業であるCAMPUS Asiaプログラムの*2をはじめいくつかのものがあります。...

胸襟を開いて 幸い昨今は、多くの大学で海外との交流プログラムが用意されています。東京大学にも、東アジアの大学と提携したものに限っても、大学院対象の正規の授業であるCAMPUS Asiaプログラムの*2をはじめいくつかのものがあります。...

パラメンタリー・ディベートのおもしろさ

私は英語教員になって数年後の90年頃に米国の大学院で英語教授学を学ぶ機会を得た。米国の大学の授業では、テキストを読んできたことを前提に学生が質問やコメントを言って討論したり、定説や教授の考えにさえ異論を唱えることが期待され、毎日の授業がまさにディベート。...

前号、日本英語交流連盟(ESUJ)会長の沼田貞昭元駐カナダ大使の記事で紹介のあったパラメンタリー・ディベート。高校や大学の現場での実践経験がある文教大学国際学部教授の塩澤泰子先生に、その面白さや教育的効果について寄稿していただきました。

ESUJの大学対抗ディベート大会では、This House would eradicate crows. (カラスを撲滅すべきである)というmotionが出されたことがあった。政府側としては、どの範囲のカラスをどのように撲滅するのか、具体的な政策を打ち出さなければならない。...

*1 国際関係学の一文節。国際的な経済格差を是正するために、発展途上国の貧困解消の方法や国家間の開発援助政策を研究する。 *2 東京大学公共政策大学院、北京国際関係学院、ソウル大学校国際大学院と連携し、交換留学生または2年以上の大学院でダブル・ディグリーが取得できる「東大の公共政策大学院」には「キャンパスアンバドラー」が設けられている。

目指せ!グローバル人材 その2

「現場のリーダー」、 「社会の中核を支える人材」など、リーダーシップを備え社会で活躍できる人材の育成に力を入れる法政大学と京都産業大学。法政大学キャリアデザイン学部においてアカデミックトレーナー(AT)*1という新しい役割によってキャリアデザイン教育を牽引する田中研之輔先生と、グローバル人材*2の育成を掲げ大学間連携でキャリア教育の新しい形に挑戦する京都産業大学法学部の中谷真憲先生に、グローバル時代のキャリア教育について話し合ってもらいました。

それぞれの取組

中谷：京都の5大学で産官と連携しNPOを作り、それを真ん中に据え、地域資格(職能資格)「グローバル・プログラム・マネージャー(GPM)」取得を目的とするキャリア教育プログラム(以下「グローバル人材」)の開発、実践を進めている。先行する9大学による地域資格制度「地域公共政策士」事業*3とも密接に連携しているが、同じ地域資格でも後者はどちらかというと過疎

地等を支える人材育成に、グローバル人材は地域経済を支える人材育成に主眼を置いている。NPOの正課外のプロジェクトは、京都の40大学に開かれていて、本事業に加わっていない大学の学生も多数参加している。昨年は延べ150名ぐらいが活動した。内訳は産学連携が7割ぐらい、地学連携が3割ぐらいで、30近いプロジェクトが動いてきた。

企業はいい人材が育つ授業なら正課、課外は問わないから、正課のプロジェクト科目をリードする学生を課外活動で育成するといったように、たすき掛けでリーダー層の育成を図っている。また正課、課外を問わず、授業の中に企業の視点を積極的に取り入れ、学生が伸びていく姿を定点観測してもらおう。文系の場合、企業の採用は専門的な学問歴をあまり見ず、人物評価、人格採用のケースが多いが、人物を短時間の面接で見極めるのも難しい。しかし、PBLに熱心に取り組むような学生たちは時として夜中までやるし、企業へのプレゼンに失敗してもへこたれない。チームの中では専門分野に従った役割分担もある。こうした活発な根性があり、頭だけでなく足も使

いながら勉強している学生たちなら大学教授としても自信をもって推薦できる。NPOの登録学生の活動歴を蓄積して企業とのマッチングをはかるシステムも検討している。企業の採用活動のあり方にも一石を投じる試みた。田中：キャリアデザイン学部は2003年、「学び方」「生き方」「働き方」、つまり「発達教育」「ライフ」「ビジネス」の3つのキャリアについて学問する「日本初の学部」として、社会構造の大きな変化に柔軟に対応し、主体的に自らのキャリアを開拓するとともに、他者のキャリア形成を支援できる専門性をもった人材の育成を目的に開設された。今は一つの組織に入っただけで、ま定年を迎えるというモデルが成り立たない時代。途中で組織からはじき出されたり、組織そのものがなくなったりもする。

グローバル化への対応も急務と考え、2013年には提携するオーストラリアのアデレード大学とニュージージーランドのオークランド大学で、15週間学ぶスタディーツーアドプログラム(SA)を始めた。大学1年の夏に海外に出ていくことを推奨している。それを2年の夏の留学、さらには3年後期でのSAにつなげるよう指導している。大

学入学後の早い時期に、海外に目を向け、最初の一步を踏み出すようにサポートしていく。海外での経験を持ち帰り、通常の講義に戻り、勉学に励む。そして、海外へと足を運ぶ。行き先や期間、目的は、学生それぞれ多様であっていい。ただ、学部として制度化したプログラムを用意していくことは、継続的な支援という点から、不可欠であると考えている。スタディーツーアドに参加した学生のフィードバックからも有意義な体験であるからこそ、独自の強

みをもたなければ、人も地域も埋没する。TOEICの点数も短期間で参加者全員が飛躍的に向上させている。「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。



法政大学 キャリアデザイン学部准教授 田中 研之輔先生

Profile 1976年生まれ。一橋大学大学院社会学研究科社会学専攻博士課程単位取得退学。オーストラリアメルボルン大学大学院政治学部社会学プログラム客員研究員、アメリカカリフォルニア大学バークレー校大学院社会学専攻客員研究員を経て、2008年4月より法政大学キャリアデザイン学部専任講師に就任。着任と同時にTTC(Tanaka Training Camp)を設立し、アカデミック・トレーナーとしてTTCの代表を務める。岐阜県立可児高等学校出身。

「グローバル人材」は素晴らしいモデルだと思っし、理念はおおいに共有できる。まず、最初に伺ったことが裏付けられ、間でも参加者が飛躍的に向上させている。

その先の自分を創る。 法政大学 一般入学試験日程

Table with columns: 実施学部, 試験日, 試験会場, 試験科目. Includes details for general admission and university entrance center tests.

対キャリア教育



京都産業大学 法学部教授
中谷 真憲先生

Profile
1993年京都大学法学部卒業。99年京都大学大学院法学研究科博士課程修了。修士(法学)。京都大学大学院助手、立命館大学非常勤講師を経て、2001年より京都産業大学専任講師。NPO法人「グローバル人材開発センター」専務理事兼事務局長。共著に『シティズンシップの教育学』など。滋賀県立膳所高等学校出身。

おけるグローバル人材育成と捉えるほうがいい。京都産業大学には地域ロカルの資源と、そこに根ざす学生文化がある。法政大学には都心のキャンパスならではの文化と、同じ大学の多摩^{※4}にはあつても市ヶ谷にはないキャンパスライフがある。市ヶ谷では話題のIT系企業の創業者を講師に呼ぶのは楽だが、いいローカル資源には出会いにくい。**中谷**「漠然としたグローバル人材というイメージに、私たちは地域社会というアンカーをつけた。資格の制度設計で参考にしたヨーロッパでは、自分の国や出自に自信を持って世界に展開しているような都市、企業も多い。幸いなことに京都は、独自のアイデンティティを持っている、というかそこでもしか勝負できない。逆に東京の場合は、ローカルコミュニティよりはグローバルを意識しなければならぬだろう。」

しかし高校から似たような家庭環境で育ってきた学生が多く、世代を超えたつき合いも減ってきている今、昨今のシラバスや出席重視の方針が行き過ぎると、学生たちの思考は教室という狭い空間内でのシミュレーションに留まってしまう恐れがある。これは、グローバル人材、企業が求める、時代の変化に対応できる人材を育てることは正反対の方向を向くことになりはしないか。

田中「確かに。中谷」だとすれば、大学に地域社会や世界とつながるような実践教育をどんどん取り入れるしかない。私はそれを『教育の社会化』と言っている。もはや大学の中だけで教育は完結しない。**田中**「教え方や授業スタイルの問題もある。一般的に言って、日本の大学が海外の大学に決定的に後れているのは、学生を受け身になっている点。たとえ大講義室の授業でも、教員は一方的に話すのではなく、学生が主体的に参加するよう工夫することが絶対必要だ。最近では教室で過ごす時間が長くなってきているからなおさらだ。産学連携による選択必修の『キャリア体験実習(ビジネス)』では、企業から与えられた課題について考えプレゼンし、フィードバックをもらってまた学ぶわけだが、経験的

にはこうしたアクティブラーニングが学生を一番早く成長させる。**中谷**「私も実感している。教室の学びを否定するのはなく、それを生かすために大学の内側と外側とを絶えず往復させることだ。**田中**「時間給で機械労働のようなアルバイトはだめだ。インターシップや留学に出て、そこでの不満や失敗を大学のゼミなどに活かすよう指導している。」

中谷「本気で人材育成を考えるなら、学部垣根どころか大学の垣根をはずす必要も出てくる。企業はいろいろな大学から採用しているし、学生にも違和感はない。これが京都全体で大学横断によるキャリア教育ブランドを作り上げようと考えた。学生は日常的に他大学の学生とプロジェクトを組むことで刺激を受けるし、それは所属する大学にも跳ね返っていく。他流試合をした者は強い。**田中**「従来型のキャリア教育では、『法政大は法政大学で』というように、組織や制度で人を育ててきた。今はその限界が指摘されているから、それを補うためでもある。」

中谷「町空間そのものがキャンパスだと割り切ったほうがいい。**田中**「グローバル時代のキャリア教育は、地域性に加えて空間で考えることにも大事だろう。従来型のキャリア教育は、何歳のときには何をするといいかという年齢による役割を想定し、年齢を重ねるに従ってそれが重なるというように時間概念をベースにしていた。しかし今はそれを空間概念で捉え直す必要がある。『グローバル人材』はその一つのモデルだと思える。うちではまだできていないが、**中谷**「キャリアデザイン学部には、学部として取り組む強みがあるはず。日本の大学のキャリア教育の欠点は、大方の大学が学部外のキャリアセンター中心で回っていて、1、2年の間は手厚いが、ゼミが本格的に始まる3年や、卒業論文のある4年になると薄くなる点。一部にはインターンシップで活動している学生も

いるだろうが、就職が迫った一番大事な時期に後退する傾向がある。**田中**「学部の取り組みとキャリアセンターでの支援を、効果的に連携させていくことが望ましい。ただ、現状は、学部とキャリアセンターが連携し、学年を通して「線としての支援」というよりは、就活直前と就活が思うようにいかなかった学生の個々の駆け込み寺として、「点としての支援」に留まっているように感じている。理想を追い求めることより、まずできることから取り組んでいくことが重要。今は、一教員としてできること、そして学部としてできることに力を入れている。**中谷**「学部として展開していると、1年から始めて4年まで一貫してできるなど、強みも多いのでは。**田中**「学部として、「キャリアデザイン」を掲げることは、大きな意味を持っている。というの、各教員は専門の学問領域に依拠しながらも、それを「キャリアデザイン」へとつなげていく、言い換えるなら、社会と学生の「生

き方・働き方・学び方」のニーズや変化にすり合わせていくことの方が大事だという意識を共有している。「社会学とは？」と教えるのもいいが、それよりもそれぞれの専門をもとに、ライフキャリアを考えるのには生かしていく、専門性を少し薄めてでも実践性を高めようという心がけている。**中谷**「1年から4年まで一貫してキャリア教育を充実させるには、やはりそう考えざるをえないわけで、そこがうらやましい。**田中**「法政大学で教鞭をとりながら、兼任講師として複数の大学へ行っているが、そういう空気があるのとないうのは、就職状況に差がでてくる。なにももって就職がいい悪いとするかは別にして、うちのゼミでは、ほとんどの学生が第一志望のところへ入れるが、それがない所では、行きたいところに行ける学生と、まったく行けない学生とがはっきりしてきている。やはり4年間の積み重ねは大きいのだろう。またうちの学部ではゼミが1年から始まり、しかも10人から20人の少人数制で、グループワークを中心にやっていくので、学生は1年の時から常に発言を求められる。大規模授業で黙って聞いているのとは違う。私のゼミは、3〜4人で一つのグループをつくり、その後20分議論して、その後一人が代表でプレゼンするようにしている。全員必ず話をしなければならぬから、常にすべてを自分の問題として考えておく必要がある。そうすることで、考える力は確実につくと思う。**中谷**「教えるだけではなく、場を設定することも重要だ。**田中**「グローバル時代のキャリア教育はそこを押しつけていくべきだと思う。**中谷**「最後に1点だけ付け加えたい。こういう取り組みをしていると、「しよせん企業戦士を作っているんだらう」と決めつけられることがある。ビジネスマナーを教えているとか、名刺の渡し方を教えているとか言われたりする。」

2015年4月、文化学部刷新。「国際文化学科」に加え、「京都文化学科」を新設!

世界各地の文化をグローバルな観点から理解し、国内はもちろん、世界でも活躍できる人材の養成をより一層強化するため、「国際文化学科」を地域別4コースから分野別3コースに再編し、新たに「京都文化学科」を設置。

グローバル社会で活躍する行動力とともに、優れた調査・分析力を身に付け、仲間とともに問題に取り組み、さまざまな状況の変化や課題に対して解決能力を持つ人材を育成します。文化を通じて、これからの社会が求める人材を育てていきます。

Keep Innovating.
京都産業大学
2015年、50周年を迎えます

入学センター 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 TEL.075-705-1437
URL <http://sgc.kyoto-su.ac.jp> e-mail info-adm@star.kyoto-su.ac.jp

2015年度京都産業大学公募推薦入試

学部	試験日	評価型	出願期間	合格発表日	試験会場
全学部	11月22日(土)	総合評価型 基礎評価型	11月4日(火)	12月5日(金)	京都(本学)・金沢・名古屋・福知山 ^{NEW} ・大阪・神戸・奈良・和歌山・岡山・広島・高松・福岡 (奈良会場は22日・24日のみ)
	11月23日(日・祝)		11月13日(木)		
	11月24日(月・振休)		インターネット出願... 24:00締切 郵送出願...消印有効		

公募推薦対策講座 公募推薦入試の英語・国語・数学(理系)対策講座*を実施。有名予備校講師が各科目の勉強方法をレクチャーします。
9/27(土)~10/19(日) 全11か所で開催! 京都(本学)・草津・大阪北・大阪南・高槻・枚方・神戸・姫路・奈良・岡山・高松

*会場により一部講座内容が異なります。詳細は本学webサイトにてご確認ください。

進路のヒント 目指せ!グローバル人材 その2

カール・ラートゲンとは?

私が研究対象にして... カール・ラートゲン(一八五六-一九二二年)という人がいます。ドイツの名門の家庭に生まれ、明治時代に来日した人です。日本には八年間滞在して教鞭を執り、その間に渋沢栄一らとも交流がありました。ドイツに帰国した後、貿易政策、対日政策のスペシャリストとしてキャリアを積みまし...



帰国時にラートゲンに贈られた一对の壺 (中央の壺は無関係)

彼が著した日本研究は、ハイデルベルク大学で同僚だったヴェーバーにも大きな影響を与えており、重要な人物なのですが、現在、日本でもドイツでも、私以外に研究している人がほとんどいません。彼が学長を務めたハンブルク大学における生誕百五十周年記念式典では、私が「日本時代のカール・ラートゲン」という講演を行い、彼の業績・事蹟を紹介しました。

先行研究が乏しい... ラートゲンは、日本に在る間もこまめに記録を残しています。たとえば、彼が京都に旅行し、祇園祭を見に行ったときの記述があります。川床で酒を飲むという、今と変わらない京都の情景が描写されているのですが、おもしろいのは、ラートゲンが「この人々

佛教大学 社会学部 公共政策学科

まだ知らぬ世界へ飛びこんでみよう

日本とドイツの社会史を専門とする野崎敏郎先生は、まだあまり注目されていない経済学者カール・ラートゲンが、日本をどう分析したかについて、研究を進めています。外国人の目を借りて日本を見ることには、いったいどのような意義があるのでしょうか? ラートゲンの生涯が私たちに示してくれるヒントとは? 自分の世界を拡げたい人へのメッセージです。



佛教大学 社会学部 公共政策学科 野崎 敏郎先生

Profile 神戸大学大学院文化科学研究科博士課程単位取得退学。現在に影響を与え、未来へのヒントを示すものとして、百年前の日本やドイツで活躍したカール・ラートゲン、マックス・ヴェーバー、渋沢栄一らの研究・再評価を進める。主な著書に『大学人ヴェーバーの軌跡—開く社会科学者—』『日本社会の基層構造—家・同族・村落の研究—』(共著)など。従来の解釈の誤りを正すヴェーバー『職業としての学問』の詳細な翻訳研究を刊行予定。本年度より佛教大学入学機構長。鳥根県立松江南高等学校出身。

は飲んででも乱れない」という意味のことを述べている点です。当時の京都には、酔っ払って乱れるほど酒は飲まないという、粋な文化があったわけですが、ラートゲンの目には、そのような生活文化が興味深く映ったのでしよう。日本人の性質として、彼は、『西洋的な意味で勤勉ではない』点を指摘しています。これは、当時の日本には、がむしゃらに働かなくとも、つましく自分たちの生活ができるような助け合いのコミュニティが存在したことによるようです。このようなコミュニティは、日本が欧米流の資本主義の荒波に呑み込まれるなかで徐々に失われていきます。ラートゲンもそのことに気づいていました。彼は、日本には、そうした人と人とのつながりを強化する必要があると主張しますが、実際には、伊藤博文を中心とする当時の政府は、国内の変化や政治対立から国民の目をそらすため、外国人への憎悪をかき立てる排外主義を煽っていました。ラートゲンは早くからそれを見抜き、強い危惧を抱いていたことが、帰国直後に兄宛てた書簡からわかれます。今の日本の状況と対比すると、これには考えさせられるものがあります。

トゲンもそのことに気づいていました。彼は、日本には、そうした人と人とのつながりを強化する必要があると主張しますが、実際には、伊藤博文を中心とする当時の政府は、国内の変化や政治対立から国民の目をそらすため、外国人への憎悪をかき立てる排外主義を煽っていました。ラートゲンは早くからそれを見抜き、強い危惧を抱いていたことが、帰国直後に兄宛てた書簡からわかれます。今の日本の状況と対比すると、これには考えさせられるものがあります。

排外的なナショナリズムが強まっていくなかで、「お国のために」勤勉な人間も現れるようになります。ラートゲンは、名門の生まれでしたが、大学・学界・法曹界の重鎮である親族者に頼らずに生きる道を選びたかったようです。日本へやって来たのは、親族の名が通じない環境で、自分の力だけを頼りに生きていきたいという意思も働いていたでしょう。私は、昨年度まで佛教大学国際交流センター長を務めていました。佛大生の海外体験についても同じことが言えます。「自分の世界を拡げたい」「自分自身を変えたい」という動機は、昔も今も変わりません。佛大では、カリフォルニア州で三週間弱の研修を年二回実施しています。個人差はありますが、短期間のうちに、学生たちはさまざまな英語表現を習得し、また外国人に対して物怖じせず堂々と振る舞うようになります。帰国後もSNSを通じてホスト・ファミリーと連絡を取り合い、その後アメリカへ旅行に行った際に再び会える学生もいます。海外活動の足がかりを作るといってもいいかもしれません。研修や留学は有意義です。私自身、はじめて海外に渡航したのは中学三年生のときで、このときイギリス他に三週間弱派遣される夏期プログラムに参加しました。

高校生へのメッセージ

高校生のみなさんに何よりも伝えておきたいことは、大学で何をしたいのか、今からしっかり考えておくことです。もちろん、大学に入ってから、自分の興味関心が移っていくのは自然なことですが、何の関心も持たず、「自分の学力で入れるから」という理由だけで大学や学部を決めてしまうのは、やはりまずいと思います。そんな動機では、四年間何をやってもつまらないと感じてしまうかもしれません。「自分はここにいるべきではない」と感じながら過ごすのは味気ないものです。四年間の大学生活をいかに充実したものにするのかを考え、自分自身の志向性を見定めた上で、志望校・志望学部等を決めてほしいと思います。



「将来、何になるの?」

小さい頃は、ワクワクとしたのに、今は叱られてるみたいになる。

佛教大学は7学部14学科。京都で出会う、あなただけの学び。

OPEN CAMPUS 2014 10/12(日) 10:00~16:00 [事前申込不要] 紫野・二条キャンパス 同時開催

- 仏教学部
○仏教学科
文学部
○日本文学科 ○中国学科 ○英米学科
歴史学部
○歴史学科 ○歴史文化学科
教育学部
○教育学科 ○臨床心理学科
社会学部
○現代社会学科 ○公共政策学科
社会福祉学部
○社会福祉学科
保健医療技術学部
○理学療法学科 ○作業療法学科 ○看護学科

あなたの未来を、ともに見つめ、ともに築く。



京都 佛教大学

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 Tel:075-491-2141(代表)

ビジネスイングリッシュをとったきっかけは？

佐竹 就職活動をするまでは英語コミュニケーション力を身につけることにはあまり積極的ではなかったが、外資系を受験して英語の必要性を痛感。後期でたまたまこの授業を見つけた。

楠木 4回生になって海外に行きたいと思い、休学して半年間カナダのトロント大学に留学。残りの半年間はバックパッカーとして世界中を旅した。それでわかったのは、英語ができると世界が広がるということ。いろいろな人と話ができ楽しいだけでなく、最先端の研究など、アクセスできる情報も増える。パソコンの改造も好きだが、説明書は圧倒的に英文だ。日本に戻って使う機会がなくなると英語力が落ちると思い、この授業と『クイネップ』*1を受講した。

実は一度就活を試みたが、途中で就職したくなかった。日本にこれだけ良いもの、面白いものがあるのだから、世界にはそういうものももっとたくさんあるはずと、就職するまでに一年ぐらい海外を見てみたくなった。就活で、留学経験者がよく喋り目立つのを見て、羨ましくなったこともある。金融業界を受けたが、1年留学は普通で、3ヶ国語を話せる学生もいた。コンプレックスを感じるとともに刺激も受け、英語と留学に目が向いた。

佐竹 東京で就活してみて、特に私大の学生には帰国子女や留学経験者が多いのを感じた。

中村 学生時代の時間の使い方にも大きな差を感じた。就職に有利なように留学している者も多い。高校3年生のとき1年留年してYFU (Youth for Understanding) というプログラムで米・ミネソタ州へ10ヵ月留学した。帰国後は、海外で働きたいと思い始めて、大学でも交換留学生としてオーストラリアのNew South Wales大学(シドニー)へ1年間留学した。この授業はそんな自分の志向にピッタリだった。特に海外に出て仕事をしている日本人の講演を英語で聞けるのがありがたい。

佐竹 海外経験はまったくなく、就活の際、英語で面接されて対応できなかった。ネイティブの面接者に、熱い思いを伝えれば良いと言われたので拙い英語で必死にしゃべった。

城戸 私も海外経験はない。最終

面接は英語だったが、最初の自己紹介から何も話せずショックだった。そこで去年1年間、座学中心だが青谷正妥先生の授業と、文学部のナンシー・リー(Nancy Lee)先生のディスカッションの授業を受講した。河合先生の講義は受けていない。

佐竹 この授業に週3回通った*2ことで、それまでは見ると目を逸らしていた外国人に、飲食店などで自分から声をかけるようになった。いくつ受けても単位にはならないが、自主的に通った。

*1 KUINEP: Kyoto University International

Education Program: 交換留学生向けの英語の授業で日本人学生も受講できる。

*2 1週間: global career development, presentation, introduction to financeの3つのテーマがある。

中村 今年度始まった枠組みなので、語学の単位にはカウントされず余剰単位になるのでは。

楠木 一般教養科目の中では「拡大科目群」として扱われる。知っている学生も少なく検索しても見つけにくいので、人から聞いて初めて知った。授業が厳しい上、単位にならないから受講者は少ないが、逆に授業を独占できてラッキーだった。自分が話せる時間が長いのは貴重。

河合先生 教える側としても少ないほうが教えやすい。10人までに制限していて、受講生は平均5人くらいだった。贅沢な授業だと思う。

佐竹 毎回積極的に参加しなければならぬ上に単位にならないのだと、確かに続けにくい。

城戸 2年までに必要な単位は取っていたから、単位を取るよりかは、ものになる勉強をしたいという気持ちで、他学部の授業だが3回生から受講した。

佐竹 こういう授業をとるのはレアな学生たちだと思う。

先生の授業は文学部の提供で、教育学部の学生がとるには手続きが非常に煩雑だった。

河合先生 高校卒業までに英語の基本はできていたと思うが、当時は大学の英語教育に何を期待していたか？

佐竹 全教科万能型ではなく、大学では理系の勉強かと思ってた。その中で英語はツールとして必要になるだろうという程度にしか考えていなかった。

河合先生 TOEFLによるクラス分けや、授業の半数近くを英語で行うようにするなどの構想については？

中村 レベルを下げずに英語で授業するには、中高の英語教育を根本的に変えないと無理ではないか。大学だけでやっても空回りすると思う。今の状況では、現在のような専門性の高い内容を英語で講義されても絶対についていけない。

河合先生 大学のグローバル化対応については？

中村 京都は、観光都市ということですからグローバル化している。今さら京大が率先してそれを推し進める必要があるのかは疑問だ。世間の表面的な流れに流されないようにしていくのが東大に対する京大の立ち位置だと思う。

楠木 すべての日本人に英語が必要になるとは思わないから、「すべてを英語で」をあまり推し進めていくと、測定は難しいが弊害も出てくるのではないかな。もちろん、英語教育に力を入れ、なおかつ教育の中身を今のレベルに保てるなら素晴らしいと思う。今の制度のままでは、どっちつかずにならないか心配だ。

佐竹 グローバル化に対応できることと英語が使えることは同じではないと思う。夏に外資系の会社にインターンシップで行ったが、英語はスタンダードにすぎないといわれた。英語はできて当たり前という感覚をもつことが大事なのではないか。

城戸 私も必要な人だけが頑張れば良いと思う。ただ、経済成長が頭打ちとなり、終身雇用制も崩れてきた現在、企業が求めるのは何かに強い人材か、グローバル社会で勝ち残れる人材。そうすると、採用するのが必ずしも日本人である必要はなくなる。そこで「自分の価値とは何か？」と考えたとき、まず英語ができないと同じ土俵に立つこともできないのではないかな。

京都大学国際高等教育院

ビジネスイングリッシュ Business English

を受講して

難解な英文解釈と英作文。その入試問題は、近年の英語に対する社会のニーズに逆行しているとの批判もある京都大学。しかし入学後の英語教育では、教養教育改革の一環として新たな取組も始まっています。中核を担うのが国際高等教育院。2018年には、全授業の半分以上をすべて英語による授業とすることで、現在、拡充が図られています。その新しい“英語の授業”の一つとして、海外のシンクタンクでの勤務経験の長い河合江理子先生が担当されたのが「ビジネスイングリッシュ」。2013年度後期に半年間受講した学部生、院生に、この授業を選んだ動機や目的、また“京大の英語”について振り返ってもらいました。



中村 優佑さん

総合人間学部4回生(長野県松本深志高校出身)2015年春から外資系コンサル会社に就職予定



楠木 秀憲さん

経済学部4回生(甲陽高校出身)2014年春に証券会社に就職



佐竹 晋太郎さん

理学研究科1年(大阪府立北野高校出身)2015年春から外資系金融機関に就職予定



城戸 恭平さん

教育学研究科1年(兵庫県立北摂三田高校出身)2015年春から外資系コンサルタン会社に就職予定

楠木 高学年、卒業間際の学生が多い。単位をとることよりも勉強することの方が大事だということに漸く気づくのだろう。「就活」も英語に目を向けさせるひとつのきっかけになる。企業が英語は重要だと叫んでいるから、就職が決まってから勉強しようという学生も多い。

河合先生 2年生ばかりのクラスでは、将来留学したいという学生が多い。三つのうち、『プレゼンテーション』は参加しやすい。もっともみなさんのとってくださった授業には、就職の決まった4年生に囲まれても萎縮しないスーパー1年生もいた。普通なら大学に入ったというだけで嬉しくて遊んでしまうところなのに。目標がよほど

明確なのだろう。少数派だろうが。

大学の英語、留学、就活、

中村 私の印象では、京大の英語の授業はピンからキリまでである。学生の多くも、「とりあえず単位が取ればいい」と「簡単に単位をくれる先生」を選ぶ。しかし中には、この授業や青谷先生の授業、クイネップなど、実力のつくものも交じっている。ただ、レベル別にまとめた情報がないから、口コミを頼りに本気で自分で探すしかない。よくも悪くも京大らしい。いろいろ用意してあげるから好きにしよう。

城戸 確かにいいものいろいろあ

る。

楠木 ただ普通に探していたのではわからない。シラバスだけ見てもわからない。

中村 学生の出しているフリーペーパーもあるが、一番いいのは先輩や留学希望者に聞くこと。

楠木 「英語を勉強したい友だち」を持つと情報網は広がる。留学についても同様で、よく調べる。長期だけでなく、短期で奨学金の出るものもある。台湾に行った時には、8人の枠に5人しか集まっていなかった。もっとも1,2年生で調べるのは難しいかもしれない。

城戸 青谷先生の授業は全学共通科目で誰でもアクセスできるが、リー

高校生へのメッセージ

もし高校時代に戻れたとしたら？

城戸 英語については読み、書きの勉強はできたが、もっと聞く、話すも訓練しておきたかった。

楠木 英語の試験をTOEFLで代替しようという計画もあると聞く。確かに4分野あるの

に2分野しか勉強しないのは効率が悪い。聞く、話すにも力を入れれば、読み、書きの能力ももっと伸びると思う。

佐竹 同感だが、あくまでも今だから言えることとも言える。勉強と部活で、ザ・高校生活を満喫していたから、その上に何かできたかは疑問。必要を感じれば、高校を出てからでもできる。今はできることをやってほしい。

楠木 自分のやりたいことに打ち込むこと。やりたいことをしているという満足感こそ大

事。私は大学ではずいぶん回り道をし、高校時代もネットゲームをはじめいろいろな遊びもしたが、そうした一本道でない経験があったからこそ、それらが有機的に繋がっていることに段々と気が付きはじめ、遂には学問が面白いと思えるようになった。今は勉強に喜びを見出すことができているし、社会人になって思い切り働きたいとも思えるようになった。

中村 目標をもう一段階上げて、世界を広く見てみてほしい。たとえば京都で学ぶとい

うことは、就活にはいくぶん不利なように思われているかもしれないが、人生にはプラスになるはず。その後の人生の彩りが変わってくる。また、今は目の前の受験のことで頭がいっぱいかもしれないが、「英語で聞くこと、話すこと」や留学のように受験とはあまり関係のないことについても、それを身につけたり経験したりすることで広がる世界への想像力をかきたててほしい。

イギリスの大学進学のための資格試験制度 GCE試験の現在、過去、未来



早稲田大学文学学術院教授・
入試開発オフィス長
沖 清豪先生

第3回 職業資格との連携

イギリスの資格制度は16歳以上を対象として、ALレベルを代表とするアカデミックな進路を目指すための資格と就業のために求められるきわめて多様な資格群とが統一的な枠組みに位置付けられている。そこから生じる特徴として、第一にアカデミックな資格と職業資格がすべて点数化され同一の尺度である「タリフ(tariff)」に組み込まれていること、第二にその結果として大学進学のためにALレベル試験の結果だけでなく職業資格も活用可能であることが挙げられる。

こうした職業資格制度は1980年代から整備が進められ、1997年に全英資格枠組(NQF)が完成し、タリフが活用されはじめた。さらに2010年からは欧州の資格枠組みとの連携を深めるための改革が進められている。本稿ではタリフを紹介し、職業資格制度が大学への進学やそのための資格であるALレベルなどどのように関係づけられているのかについて説明したい。

タリフとポイント制度

タリフとはイギリス国内外の40を超えるアカデミックな資格と職業資格とをその成績・水準に応じて詳細に点数化して一覧表にしたものである。大学への入学者選抜のプロセスでは、このタリフの総得点が合格の条件として活用されている。下表はそのごく一部をまとめたものである。ALレベル試験の1科目ごとの成績や職業資格の取得難易度とその成績に応じて点数が決まり、その合計が受験生のタリフ・ポイントとなる。

資格とその成績ごとのポイントの一例(一部)

ポイント	ALレベル (1科目)	ASレベル (1科目)	BTEC アワード	BTEC サーティフィ ケート
160				MM
140	A+			
120	A		D	MP
100	B			
80	C		M	PP
60	D	A		
50		B		
40	E	C	P	

注: BTEC制度は2010年から改革中である

たとえば、教育学研究の学位取得を目指す受験生の場合、全英にあるコースの多くは200点から280点程度のポイントが条件となっている。たとえば、ロンドン大学教育学部(IOE)では280点以上のポイントを入学者条件としているが、就職率も大学ランキングもIOEほどではないロンドン・メトロポリタン大学もまた280点以上を条件としている。

280点という条件はGCEのALレベル試験の成績で換算すると、2科目でB(計200点)、1科目でC(80

点)を取得できれば条件を満たすこととなり、必ずしも高い学力を求められていない。

さらに、例えばALレベルで2科目D(計120点)という成績に留まった場合でも、職業資格であるBTECのサーティフィケート(certificate)レベルの訓練でMMという平均的な成績を取得すれば、そのポイントは160点となるので、合算して280点となる。この資格を取得するには1年以上の訓練を受ける必要があるが、アカデミックな資格と職業的な資格とを点数によって合算可能とし、16歳以降の学修について多様化を認めている点が大きな特徴となっている。

なお、このタリフ・ポイントとして各大学が求めている点数を大きく超えていけば、より合格に近づくかといえ、そうとは限らない。ALレベル試験の結果が出る前に出願は可能であるため、一部の大学は条件付き合格(コンディショナル・オファー)を出すにあたって、このタリフ・ポイントによる条件を設定することが多くとなっている。

タリフの課題と意義

タリフによる入学者の学修歴の多様化に対応する取組みは、イギリス内で好意的に受け止められているわけでは必ずしもない。特にオクスフォードやケンブリッジといった伝統的な大学ほどタリフを活用せず、特定のALレベル科目の受験とその最低成績を示す傾向があり、職業資格を活用して入学できる大学・コースはその資格と密接に関連する学問領域に限定されがちである。そのため、伝統大学に進学しようとする受験生は、職業資格に関心をもつことはない。

しかし、そもそも伝統的な大学はALレベルの成績を出願の条件としてしか見ておらず、主に書類や面接等で合否を決定している。学力を示すALレベルは、1点刻みの選抜のために用いられるものではなく、あくまでも志願しているコースでの学修に必要な、最低水準の学力を有していることを証明する基礎資格的な位置付けとして用いられているのである。

16歳以降の職業訓練を中心とした多様な学修経験をどのように評価し、大学への進学者数を増やしていくのが、1990年代以降のイギリスの教育政策の中心課題であった。タリフはこうした課題に対応するために時間をかけて作り出された取組みなのである。

さらに欧州全体がこうしたアカデミックな学位・資格と職業資格とを統一的な枠組みである欧州資格枠組(EQF)として捉えている。大学教育を受ける必要条件とは何か、職業資格とアカデミックな成績とをどのように関連付けるのか、世界的な動向が注目される。

神戸女学院大学

新しい共通英語教育が始まる

この春、W・M・ヴォーリス*の設計による図書館など12棟が、「国の重要文化財」指定に関する答申を受けた神戸女学院。

明治初期開校以来、英語教育には定評があるが、神戸女学院大学では今春から、全国の大学でも珍しく、英文学科以外の1年次の英語の必修授業を「週4回」とする新たな「共通英語教育」(1,2年次)をスタートさせた。日本人教員が「文法」「読む」「書く」を、ネイティブスピーカーが「聴く」「話す」の指導を、それぞれ週2回ずつ行う。クラス編成も少人数制です。毎週小テストを行うなどきめ細かな対応も行う。

それにあわせて、1年生前期のReading and Writing Englishで使用するオリジナルテキスト「A Portrait of Kobe College」(写真)も完成した。全学的にオリジナル英語テキストを使用している大学は珍しいが、大学の歴史や教育内容、学生生活や卒業生の活躍等が英語で学べるようになっていて、読解力、文法力、作文力の向上だけでなく、神戸女学院大生としての自覚を促し、自分自身や大学について英語でしっかり語れるようになるとの狙いもある。ま

た基本的な単語を巻末にまとめ、それをスマートフォンアプリでいつでも学習できるようにしてある。

このほか神戸女学院大学では、音楽、総合文化、心理・行動、環境・バイオサイエンスの学科ごとに「専門英語教育」を全国に先駆けて実施。専門書を読み、海外の同じ分野の人たちとコミュニケーションをするための準備をするためだが、医学・工学以外の分野で、こうした英語教育を本格的に行っている大学はまだ少ない。

神戸女学院大学ではTOEICにも力を入れていて、能力別のクラス編成をとるだけでなく、750以上の学生には「English Honors Program」を開講。2年生後期から欧米大学の専門課程に留学し、卒業後、海外の大学院への留学、国際機関への就職などを旨とする。また、昼休みなどに自由に英会話を楽しめる「課外英語学習サポート」にも力を入れている。

*日本で数多くの西洋建築を手掛ける。学舎の建築には、「建物が教育する」という考えで臨んだとされる。



目指せ! グローバル人材

TOPICS

国際教育学会が「館糾賞」を発表 京都大学の教員ボランティア組織と 京都府教育委員会の連携事業に

初等教育から大学院教育までの教育の質の向上を目指して2006年に設立された国際教育学会(委員長 西村和雄 神戸大特命教授)は、去る8月9日、教育の発展に顕著に貢献した人物・団体に贈られる今年度の学会賞(館糾賞)を発表した。受賞したのは、京都大学と京都府教育委員会の連携事業検討委員会(委員長 小山勝二 京都大名誉教授)。

連携事業検討委員会は2010年4月より、府教委の協力の下、京都大学の教員

がボランティアで出前授業、教員研修、科学体験教室、小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル特別公開、数学グランプリ、物理グランプリなどを開き、子どもたちの科学への探求心を刺激してきた。大学教員のボランティア組織と教育委員会が連携して、子どもたちの科学への興味をのばす取り組みは他に例がなく、他の地域や大学にも参考になる事業であるとともに、教育の発展に大きく貢献したとの評価が、今回の受賞につながった。

深く知ることで見えてくる!

未来発見フォーラム2014

10月12日(日)

東京国際フォーラム(有楽町)
開場10:00 研究室10:00~16:00
講演11:00~16:00

対象→中学生・高校生・保護者

申込受付中

入場無料

これから役立つ「大学受験」の入門書

社会、サイエンス、テクノロジー、生命など、各分野の先端技術や研究に携わる大学・企業の専門家による講演・ゼミ17プログラムを開催。志した動機やその魅力を熱く語っていただきます。講演・ゼミのほか、大学の研究室を体験できるコーナーや、河合塾による進学相談ブースも用意しています。学問や研究について、より深く知ることで、きっと自分の未来が見えてきます。

皆さんがこれら志す学問や研究の世界の第一線で活躍されている大学・企業の方々をお招きし、その魅力などを語っていただきます。1プログラムは80分(講演+質疑応答)です。*プログラム、内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

講演	1時限目 (11:00~12:20) 社会 アメリカで日本のマンガを売るマーケティング 松井 剛 教授 早稲田大学 商学研究所	サイエンス 洗滌とは何か ~数学による社会貢献~ 西成 活裕 教授 東京工業大学 先端科学技術研究センター	テクノロジー 世界トップクラスのマイクロコンピュ ターシミュレーション 青木 尊之 教授 東京工業大学 学術国際情報センター	生命 考えよう! iPS細胞 どこまでやっていいの? 藤田 みさお 特任准教授 京都大学 iPS細胞研究所 上廣倫理研究部門	進路選択を考える 大学で成功するために 佐藤 慎一 名誉教授 京都大学 前副学長 東大総長顧問・文芸部長
講演	2時限目 (12:50~14:10) 社会 外交官という仕事 田村 優輝 氏 外務省大臣官房総務課 課長補佐	サイエンス 数論幾何 ~幾何的な発想で問題を解く~ 坂内 健一 准教授 慶應義塾大学 理工学部 KIPAS/数理論理学科	テクノロジー 世界初のロボットを どう生み出すか? 岩田 浩康 教授 早稲田大学 創造理工学部 総合機械工学科	生命 世界から必要とされる人になるために ~動物の行動から学ぶ~ 吉岡 秀人 氏 小児外科医 特定非営利活動法人(社)ハートバード	進路選択を考える わたしはなぜのために学ぶのか ~理系・文系の枠を超えて~ 桑子 敏雄 教授 東京工業大学 社会理工学研究所 リベラルアーツセンター長
講演	3時限目 (14:40~16:00) 社会 起業でできること、企業でできること ~挑戦する人生って楽しい~ 宮澤 弦 氏 ヤフー株式会社 執行役員 検索サービスカンパニー長	サイエンス もうひとつの地球の 色を解説する 須藤 靖 教授 東京大学 理学系研究科 物理学専攻	テクノロジー 水素でクルマが走る! 燃料電池自動車FCV 中井 久志 氏 トヨタ自動車株式会社 広報部 企画室 担当部長	生命 予測医療に向けて ~医学の新しいチャレンジ~ 大島 まり 教授 東京大学大学院 情報学環 生産技術研究所	進路選択を考える(60分) これまでの大学選びと これからの大学選び 近藤 治 河合塾教育研究開発本部 教育情報部 部長

ゼミ 生徒同士で議論し合う大学のゼミを体験しよう。

研究室 10:00~16:00 大学の研究室を体験しよう。

河合塾による進学相談 10:00~16:00

河合塾の進学アドバイザーによる進学相談

申込方法: パソコンから www.kawai-juku.ac.jp/info/mirai/ 未来発見フォーラム2014 検索

お問い合わせ先: 学校法人河合塾 未来発見フォーラム運営事務局 TEL.03-5464-9655 受付時間10:00~17:00(土日・祝を除く)

河合塾



超弦理論が予言する 驚異の宇宙

現代物理学の最先端、超弦理論。超弦理論は宇宙に隠された様々な謎を解くための最有力候補と言われてい...
そんな超弦理論や物理学のホットトピックについて全6回にわたり、わかりやすく教えてくれるのは、カリフォルニア工科大学の理論物理学研究所長であり、東京大学 国際高等研究所 カブリ数物連携宇宙研究機構で主任研究員を務める大栗博司先生。今回は第4回「隠された謎の次元に迫る——超弦理論／トポロジカルな弦理論」です。



カリフォルニア工科大学
理論物理学研究所
所長
大栗 博司先生

Profile
カリフォルニア工科大学理論物理学研究所所長、東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構主任研究員。1962年生まれ。京都大学理学部卒、東京大学理学博士。プリンストン高等研究所研究員、シカゴ大学助教授、京都大学助教授、カリフォルニア大学バークレイ校教授などを歴任。著書に「重力とは何か」、「強い力と弱い力」(いずれも幻冬舎)、「大栗先生の超弦理論入門」(ブルーバックス)など。岐阜県立岐阜高等学校出身。

空間の次元が決まる
今回から、いよいよ本題の超弦理論の話に入ります。超弦理論は、陽子や中性子を構成しているクオークよりも、更に基本的な構成要素である「弦」というものの振る舞いを調べる学問です。

超弦理論には面白い話題がたくさんあります。でもニュートン方程式で

が、そのうちの二つに空間の次元が決まってしまうというのがあります。超弦理論以前の物理の理論では、次元の数はいくつでも構いませんでした。例えばニュートンの運動方程式だとボールの座標は通常3次元で表されますが、これは3である必要がなく、4次元でも5次元でもニュートン方程式で

元があるのですが、実はこういうことは日常でもあります。例えば待ち合わせのため場所を決めようとするとき、基盤の目のようになっていて京都なら「四条」「河原町」「高島屋の6階」と3つ(縦・横・高さ)を指定すれば足ります。でも待ち合わせの相手に奢ってもらおうと考えていたなら、相手の財布の中にお金がいくらあるのかも気になります。そうすると興味のある数字(座標)は4つになるわけです。隠された次元があるという

トポロジカルな弦理論
超弦理論を研究していく中で、素粒子の標準模型の謎とされていることが、6次元の性質に書き込まれているとわかってきました。例えば標準模型では、クオークは6種類あるのですが、2つずつペアになっていて3家族(世代)に分かれています。さらに電子とニュートリノがあるのですが、そのペアにも親戚がいる。電子と同じ性質を持つていないが質量だけが違う

の問題として解く場合には、橋がどのように繋がっているかだけが重要で、橋の形や長さ、位置などが正確にわからなくても構いません。このように大雑把に捉えることで、一筆書きが出来るか出来ないかという性質を浮かび上がらせるのです。橋の形などを変えていっても図形全体が持つ変わらない性質を扱うのがトポロジーです。「6次元の距離の測り方がわからなくてもいいじゃないか」と聞き直して、その中でわかることを探ろうとしたのです。

実は今でも、その6次元の空間の上(の多様体)において距離をどのように測ればいいのかはわかっていません。もつと空間の深い性質を探ることができれば、現在量ることができしか求められない素粒子の質量を理論によって導くといったこともできるかもしれません。それはまだ手探りの状態ですが、現在のトポロジカルな方法からわかることも沢山あります。

私はこの手法を用いて超弦理論を研究していく中で、さまざまな驚きに出会ってきました。そのうちの1つは、空間は幻想であったという事です。最終回では、この話をしたいと思えます。

第4回 隠された謎の次元に迫る 超弦理論／トポロジカルな弦理論

ミュオンとそれの仲間のミュオンニュートリノ、タウという粒子とそれのペアのタウニュートリノです。同じような組み合わせが3回繰り返されているのです。こうして素粒子のファミリーが何故3なのかという謎も新しく出て来ました。実はこの3という数字が、超弦理論では、6次元の「形」で決まっています。その6次元の性質をよく調べることで、もっと深い標準模型の性質を導きたいと研究を始めたのです。

どうして数学を学ぶの? 第41回 「ベタ踏み坂」の傾きを考える

■ベタ踏み坂
昨年の暮れぐらいから今年のお正月ぐらいにかけて、自動車のCMで「ベタ踏み坂」が登場したのを憶えていますでしょうか。CMに登場する坂は、ずいぶん急な坂で驚いた方も多でしょう。

「ベタ踏み坂」は、正式には江島大橋といって、島根県の松江市と鳥取県の境港市を結んでいる橋です。

写真左を見てください。私が撮った「ベタ踏み坂」の写真です。CMほどのインパクトはないものの、坂の傾斜が分かります。国土交通省の資料(http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/kankosyakaisihon/87/3102.pdf)によれば、全長1446.2m、最も高いところの高さは44.7mとのことです。

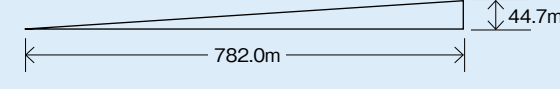


さて、この「ベタ踏み坂」の坂の角度は何度ぐらいなのでしょう。三角比を使って考える この坂の傾斜の角度を考えるために、この橋を、単純に2つの直角三角形が組み合わされているものと考えてみたいと思います。図は、松江市側の半分の直角三角形を表現していると思ってください。

坂は、橋の部分の前後の盛り土の部分も含んでいます、

国土交通省の別の資料(http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/sakai/eshima/eshima.html)も参考にして、直角三角形1つ分の底辺の長さは、100.8m(盛土部)+351.2m(取付高架橋部)+330.0m(主橋梁部の半分)=782.0mとして考えてみます。

求める角度をθとすると、高さが44.7mであることから、tanの定義より、tanθ = 44.7 / 782.0 ≈ 0.057となります(三角比の定義についての説明はここでは省略しますので、数学Iなどの教科書を参照してください)。教科書には、巻末に、三角比の表が載っているとあります。この表を使って、tanの値が0.057になる角度を調べてみると、3°で約0.0524、4°で約0.0699ですから、3°と4°の間になることが分かります。



■傾きの情報を用いて考える
2つ目に示した資料には、傾きが表示されています。これによれば、松江市側の傾きは6.1%、境港市側の傾きは5.1%とのこと。若干松江市側の方が急ですね。坂の傾きがパーセンテージによって表されています。よく道路標識で、何%の勾配であるといった標識をみかけますね。さて、中学校では、直線 y = 1/2 x + 3 の傾きは 1/2 であるといったことを学んだと思います。

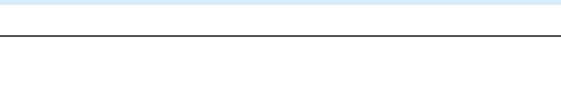
この傾き 1/2 は0.5のことですから、パーセンテージでいうと50%となります。直角三角形を書いてみれば分かりますが、底辺が2に対して、高さが1であるような直角三角形の斜辺の傾きが50%です。2m水平に進むと1m上昇する勾配です。1km水平に進むと500mも上昇する急坂です。ちなみに、先ほどと同様に、三角比の表でtanの値が0.5になる角度を調べると、26°と27°の間になります。

これと同様な方法で、6.1%の傾きの傾斜の角度を求めてみましょう。6.1%を小数で表現すると、0.061です。三角比の表でtanの値が0.5になる角度を調べると、3°と4°の間になることが分かります。

■直線の傾きとtanは密接に結びついています
以上のように、「ベタ踏み坂」の松江市側の角度は、3°~4°程度であると考えられます。意外と角度が小さいことに驚いたのではないのでしょうか。

(できるだけ)横からみたように撮った写真が下の写真です。CMはずいぶんうまく撮っているのだなと感心します。

今回は、「ベタ踏み坂」の角度を求めてみましたが、このように、直線の傾きとtanは密接に結びついていることも分かったのではないのでしょうか。



御園 真史
島根大学教育学部数理基礎教育講座准教授、博士(学術)
研究室公式ホームページ http://misono-lab.info/
ツイッターID miso_net

今春、東京大学に合格した5名の先輩に
受験勉強や東大について
語り合ってもらおうとともに、
みなさんへのメッセージをいただきました。

なぜ、いつから
東大を
目指すように？

阪田 中学入学頃から。ただ明確に意識していたというより、周囲が東大へ行くから、当然自分も行けるだろうという程度。
現役の時はその感覚のまま受験し、不合格に。そこで初めて、自分はなぜ東大に行きたいのかを考え直した。やはり日本で最高レベルの環境に自分の身を置きたいと思ったのと、一度失敗しているの、負けたまま終わるのは悔しいという思いもあった。東京で一人暮らししてみたいというのもあった。

ていたが、実際に意識し出したのは、高2の後半くらいから。
進学振り分けの制度に魅力を感じた。大学では生命科学系の勉強をしたかったが、最初から絞り込んでしまうのは少し安易すぎる。大学1、2年の間にいろいろなものを見たり、考えたりすることで、自分の可能性をじっくり見定めたいという思いがあった。

村岡 高1の時は、地元に近い九大薬学部をめざして、高2までは模試でも第一志望を九大としていた。東大はたまた第二志望に書く程度。九大はずっとA判定だったが、高2の夏頃、自分は九大に進んで成長できるのだろうか疑問を持つようになった。そこで高3の模試でも九大でA判定が出たら、第一志望を東大に変えようと思った。高3の最初の模試でも同じ結果に。それで東大を志望することに。

秋元 小学校の頃からずっと日本史が好き。東大の本郷キャンパスにある東京大学史料編纂所に憧れていて、高1のオーブンキャンパスで実際に足を運んで、やはりすごいと思った。また本郷キャンパスには安田講堂や赤門など歴史的建造物があるが、そういう雰囲気の中で勉強したいと思った。以来、ずっと東大志望で通した。

龍崎 小5の時に、経済学を学びたいと思うようになった。その時、どうせならいちばんいい大学に行きたい、それなら東大の文科2類だと思っただ。ただ、中学時代は全く勉強せず、数学ではルートがよく分からないくらいだったし、英語ではbe動詞の活用さえおぼつかなかった。大学受験のための勉強を始めたのは高校受験が終わった直後から。

志望校については、小5から心変わりも葛藤もありません。東大の歴史や文化に興味がある。
秋元 小学校の頃からずっと日本史が好き。東大の本郷キャンパスにある東京大学史料編纂所に憧れていて、高1のオーブンキャンパスで実際に足を運んで、やはりすごいと思った。また本郷キャンパスには安田講堂や赤門など歴史的建造物があるが、そういう雰囲気の中で勉強したいと思った。以来、ずっと東大志望で通した。

浪人時代はその反省を踏まえて、2〜3時間集中して勉強したら、その後2〜3時間は遊び、また3時間くらい勉強するというように、毎日メリハリをつけることを心掛けた。また時間内にどれだけ点を取れるかを常に意識して問題を解く、解法を見つけるようにした。数学は得意な分野と苦手分野の成績のバラつきが大きかったので、苦手を無くすことを意識した。

6月頃に猛勉強して基礎固めをしておく、夏休み期間の学力の伸びが大きくなると思う。
高橋 僕もずっと柔道をしていたので、引退後、どんな勉強をすればいいのかかわからなくて困った。そこで自分の周りの、東大志望ですでに受験勉強を進めていた友人に、片端から重点を置いていて、ことや勉強に対する考え方を学んだ。教材も詳しい友人に教えてもらった。

記憶力に自信がないため、たとえば歴史の年号なら、何度も書いたり、語呂合わせを2、3個作ったりして覚えた。数学は感覚で解いてしまうようなところがあつたが、徹底的に言語化し、定石化して頭に入れるようにした。
部活引退後は、とにかく全力投球で勉強した。ただ、センター試験後には燃え尽き症候群に。結局それを解決できないまま2次試験を迎えたが、なんとか合格できた。

村岡 うちの高校は、10年に1人東大合格者がでるかどうかというレベル。そのため東大受験のためのノウハウなどなく、モチベーションの維持と、勉強の仕方の両面で苦労した。
特に不安だった物理については、宮崎大学工学部の学生に家庭教師を頼んだ。英語は高1高2と成績がよかったが、高3では授業を普通に受けていただけではだめだと思いい、自分で勉強したり、先生に個別に教えてもらった。化学は授業中心の勉強で乗り切った。

脳科学を参考に効率も重視した。朝は数学、夕方は国語、夜寝る前は暗記もの、というように。結局、現役の時是不合格だったものの、成績開示では0.06点差だったことがわかり、自分なりの勉強法でもやっていけるという手応えを感じた。そこで浪人時代は、学力をキープすることに重点をおき、その上で数学、理科を伸ばすようにした。
今振り返ると、自分でもなんとかしなければという思いが、学力アップに繋がったのだと思う。名門校にいないからといって諦めないことだ。

龍崎 高校に受かった頃から東大受験に向けて本気で勉強を始めたが、中高一貫の進学校に行っていたが、実際に意識し出したのは、高2の後半くらいから。



理科1類 **阪田一真**くん (灘高等学校出身)
理科2類 **高橋一**くん (北嶺高等学校出身)
理科1類 **村岡紗綾**さん (鵬翔高等学校出身)
文科2類 **龍崎翔子**さん (京都教育大学附属高等学校出身)
文科3類 **秋元裕太**くん (東京都立国立高等学校出身)

私たち、こうして 東大に合格しました!

敗因だと思う。
浪人時代はその反省を踏まえて、2〜3時間集中して勉強したら、その後2〜3時間は遊び、また3時間くらい勉強するというように、毎日メリハリをつけることを心掛けた。また時間内にどれだけ点を取れるかを常に意識して問題を解く、解法を見つけるようにした。数学は得意な分野と苦手分野の成績のバラつきが大きかったので、苦手を無くすことを意識した。

6月頃に猛勉強して基礎固めをしておく、夏休み期間の学力の伸びが大きくなると思う。
高橋 僕もずっと柔道をしていたので、引退後、どんな勉強をすればいいのかかわからなくて困った。そこで自分の周りの、東大志望ですでに受験勉強を進めていた友人に、片端から重点を置いていて、ことや勉強に対する考え方を学んだ。教材も詳しい友人に教えてもらった。

記憶力に自信がないため、たとえば歴史の年号なら、何度も書いたり、語呂合わせを2、3個作ったりして覚えた。数学は感覚で解いてしまうようなところがあつたが、徹底的に言語化し、定石化して頭に入れるようにした。
部活引退後は、とにかく全力投球で勉強した。ただ、センター試験後には燃え尽き症候群に。結局それを解決できないまま2次試験を迎えたが、なんとか合格できた。

村岡 うちの高校は、10年に1人東大合格者がでるかどうかというレベル。そのため東大受験のためのノウハウなどなく、モチベーションの維持と、勉強の仕方の両面で苦労した。
特に不安だった物理については、宮崎大学工学部の学生に家庭教師を頼んだ。英語は高1高2と成績がよかったが、高3では授業を普通に受けていただけではだめだと思いい、自分で勉強したり、先生に個別に教えてもらった。化学は授業中心の勉強で乗り切った。

脳科学を参考に効率も重視した。朝は数学、夕方は国語、夜寝る前は暗記もの、というように。結局、現役の時是不合格だったものの、成績開示では0.06点差だったことがわかり、自分なりの勉強法でもやっていけるという手応えを感じた。そこで浪人時代は、学力をキープすることに重点をおき、その上で数学、理科を伸ばすようにした。
今振り返ると、自分でもなんとかしなければという思いが、学力アップに繋がったのだと思う。名門校にいないからといって諦めないことだ。



夢ナビライブ2014は仙台・東京・名古屋・大阪・福岡で開催。
※仙台会場は10月4日(土)、福岡会場は10月18日(土)に開催します。

《経済学》はむずかしい、面白くない、役に立たない……そんな誤解を払拭し ようと、来春、追手門学院大学の経済学部が新しく変わります。面白くて、身近で、就職活動や社会人になっても役立つ、社会で活躍する女性の応援にもなる——そんな新しい経済学部について、学部長の森島覚先生にお話をうかがいました。

『経済学』を面白く

新しくなる追手門学院大学経済学部の学び

《経済学》は 社会の役に立つ？

みなさんの多くは、経済学は一体何の役に立つのだろうと疑問に思い、自分とはあまり身近なものではないと考えているかもしれません。むずかしい数学を学ばないと理解できないのではないかと考えている人もいます。しかし社会に出れば、働いたお金を銀行に預けるにしても、貯めたお金を有効に使うためにファンドや株に投資したり、あるいは急な事情でお金を借りる場合にも、経済学の知識や考え方はなくてはならないものです。高度資本主義の世界に生きていくみなさんにとって、《経済学》はいわば英語などと同じように、必須の基礎的素養なのです。

「消費税が10%以上がって日本経済は打撃を受けないだろうか」「財政不足を抱えているが、日本の将来のために、もっとたくさんの方が大学で学べるように授業料を減免したり、奨学金を増やしたりした方が、結果的に経済成長を促すのではないだろうか」。こうした問いのように、みなさんに直接関係する国の政策決定にも、経済学はおおいに関わっています。それだけではなく「恋愛も経済だ」と学生に話のですが、デートや結婚に関わるお金にしても、経済学的な見方は必要です。にもかかわらず、みなさんが経済学を「身近で」「面白いもの」と思っていないとしたら、それは私たち大学にも原因があったのかもしれません。そこで、「面白さ」「身近さ」「就職力」「女性のパワー」をキーワードにして、追手門の経済学部を大改革して、経済学の学び方を根本的に変えることにしました。

世の中から経済学を見てみよう

——6つのプログラムが学びの柱に

具体的には、これまでの二学科を経済学科の一学科とし、「公共サービス」「金融ビジネス」「ビジネス・リーダー」「グローバル・ビジネス」「環境経済」「生活経済」の6つの教育プログラムを設けます。

各教育プログラムは、学生のみならずが目指すキャリアと卒業後の進路・就職に求められる経済学の専門分野に応じたカリキュラムが設計されています。『公共サービス』では、公務員・警察官・消防士などの公共サービス部門を中心にNGO/NPO、教員などを目指し、そのために必要な公共経済や経済政策、地域経済などの専門知識を身につけるといった具合です。『金融ビ



追手門学院大学 経済学部 経済学部長 森島 覚 先生

Profile 1972年愛知県立大学文学部卒業。91年名古屋市立大学大学院経済学研究科修士課程修了。経済学修士。追手門学院大学経済学部講師、助教授、教授を経て、2013年4月より現職。専門はオーストラリアに関する経済政策、経済史、労使関係。静岡県立浜松西高等学校出身。

ジネス」はその名の通り、銀行、証券、保険などで求められる金融や会計に関する専門性を、「ビジネス・リーダー」は業種や職種を問わず、一般企業および家業・親族の事業を承継したり、起業するなど企業経営にも明るいビジネス・パーソンを想定して、経済学の基礎に加え、会計、マーケティング、人材戦略などの知識を学びます。商社、貿易関連企業をはじめ、今日、あらゆる企業で求められるグローバル人材を目指す「グローバル・ビジネス」は、各国・地域の経済事情や貿易に関する知識、ビジネスに関わる外国語運用能力を身につけます。『環境経済』は今後有望な環境やエネルギー関連、公務員、一般企業のCSR部門（企業の社会貢献活動を担う）などを目標として、公共政策や環境経済、公共経済を中心に学びます。『生活経済』は生活者の視点からビジネスや公共サービスを企画・運用できる人材を目指し、メーカーや小売、流通

将来は？

教育プログラムは1年後期に選択します。2年からプログラムごとに専門性とスキルを磨きます。この教育プログラムは学科やコースよりもゆるやかに変わっていくようになっていきます。所属するプログラムの変更も可能です。変化のスピードの速い社会の動きに合わせて、柔軟に変えていくことも想定しています。

これまでの漠然とした専門科目の選択に目安ができ、学びやすくなり、さらには、改革の目的はそれだけではありません。講義内容や授業スタイルも一新しようと考えています。たとえば各自が関心あるテーマについてフィールドワークを通して調査、分析し、プレゼンテーションで行うアクティブ・ラーニングという手法も積極的に取り入れます。2年次から、3年間履修する『プログラム演習』では、企業等から

与えられた課題について企画立案からプレゼンテーションまで行うことで、経済学の知識が身につくだけでなく、就職力も身につけていきます。これは、私たち教員の負担も相当に大きいことを意味します。

さらに、「経済学を女性のパワーにする」というキーワードを掲げ、女性目線での商品開発など、女性が強みを発揮できるようなカリキュラム開発にも力を入れていきます。私たちがこうした改革に踏み込んだもう一つの背景には、経済学そのものが大きな転換期を迎えていることがあり、従来の経済学は、人間というものは自分の経済的利益を

第一に考えて行動するということを大前提にしてきました。しかし現実では、私たち自身を顧みても、購買の動機や意志決定は、安ければ買うという単純なものではありません。そこには一人ひとりの嗜好や、その時の心理状態などさまざまな要因が絡んでいます。最近では、心理学や脳科学の発展から、そうした個々の経済行動を捉えようという新しいアプローチも盛んで、今後、経済学が大きく変わっていく可能性もあるのです。

私たちの提案する学び方がすべてであると、は言いませんが、これまでのものより、これからは生きるみなさんにはるかにマッチするようになっているのは確かです。社会で働き、社会で生きるための基礎としての経済学をぜひ学びに来てください。

追手門のグローバル教育

学部横断型のグローバルキャリアコース

それぞれの学部へ所属しながら履修できるため、専門力と高度な英語力の両方を身につけることができるのが特徴の学部横断型「グローバルキャリアコース」。選抜時に重視されるのは、意欲や向上心、将来のビジョンなど、英語力習得に対する熱意。コース生は英語圏の協定大学へ1年間留学します。留学先の単位も認定され、4年間での卒業が可能です。そして、追手門学院の1年間の授業料相当額が奨励費として支給されます。定員は30名。

2015年4月、追手門の経済学部が変わります。



進路に直結した 6つのプログラムが 選べます。

公共サービスプログラム

公共経済と公共サービスの分野を学ぶ。公務員をめざす人に最適なプログラム。

金融ビジネスプログラム

財務会計や金融に関する専門知識を。銀行、証券、保険業界への進路が。

ビジネス・リーダープログラム

企業経営に関する幅広い知識を学び、一般企業での活躍をめざす。

グローバル・ビジネスプログラム

国際経済学や国際経営学を学び、外国語コミュニケーション能力も修得。

環境経済プログラム

有望な「環境ビジネス分野」や、環境問題に関わる公務員として活躍を。

生活経済プログラム

メーカーや流通などの生活関連企業や、金融、教育、福祉など幅広い進路を想定。



想像もしなかった自分史がはじまる

追手門学院大学

■経済学部 ■経営学部 ■地域創造学部 ■社会学部 ■心理学部 ■国際教養学部

資料請求 入試課 〒567-8502 大阪府茨木市西成2-1-15 TEL:072-641-9165 FAX:072-641-9169

webサイト <http://www.otemon.ac.jp/> おうてもん 検索

地に足。世界にまなざし。

2015年4月開設 地域創造学部



立命館大学は来春、大阪府茨木市に新キャンパス、「大阪いばらきキャンパス」(OIC)を開設する。学部では、グローバル・アントレプレナーシップを掲げる経営学部と、海外でのフィールドワークにいち早く取り組んできた政策科学部が、それぞれBKC、衣笠から移転。《理論体系と実践事例の共鳴による問題解決思考の教学を展開する》ために、「アジアのゲートウェイ」、「都市共創」、「地域・社会連携」の3つの教学コンセプトを掲げている。完成時には、学生・院生総数6,000名、留学生300名が集うことになり、地域からも新たな知と文化の交流・創造拠点として期待されている。前号の政策科学部に続き、経営学部の今後の展望について、経営学部長の池田伸先生にお聞きしました。

新キャンパス発のグローバル・アントレプレナーシップ

新キャンパスでの学部(学士課程)教育カリキュラムは、低学年での会計や経営ファイナンス等の基礎について標準化された授業、高学年での専門性の高い展開科目群、そして学部独自の海外留学プログラムBSA(Business Studies Abroad) (*1)およびコラム参照)と、「産学協同アントレプレナーシップ教育」(*2)、「アジア・中国ビジネス」(*3)、「会計キャリア」(*4)の3つの科目群からなる「インテンシブプログラム」(特別教育プログラム)を中心に、その他教養科目や外国語科目等を含む多層構造からなり、学生が自ら目指すキャリアを考えてこれらの中から段階的系統的に履修していくようになっていきます。経営学部が創立以来半世紀以上かけて作り上げてきた独自の学部教育の、いわば発展完成型と言えます。移転に際してのモットー

経営学部の21世紀のグローバル・アントレプレナーシップ教育に迫る

革新の伝統がOICで開花する

大きく開花させる絶好の環境だと考えています。 *1 ビジネスに特化して海外で学ぶ学部独自の留学プログラム(外国語種別やレベル、留学目的・期間などに合わせて4段階から選択できる。留学期間が1ヶ月の「フェニエーション型」と呼ばれるBSA I、モチベーション型とされる6ヶ月程度のBSA II、海外インターンシップを中心とした「キャリア型」、BSA III、そして1年程度の「アドバンス型」、BSA IVで構成されている。提携大学は英語圏、ヨーロッパおよびアジアの各提携大学では、学生一人ひとりの希望に応じた多様なプログラムが準備されている。 *2 産官学で連携し、インターンシップやアクティブラーニング、また起業家との交流を通じて起業に関する知識の修得と起業家精神の涵養とを目指す。 *3 講義(小集団科目)、BSAと連動した学びでアジア地域を中心とした国際ビジネスを系統的に学び体験する。アジアの現地企業での短期研修なども予定。 *4 公認会計士や税理士など、会計のプロフェッショナルへの登竜門にもなっている「日商簿記1級」合格を目指し、企業での実務経験を通じて即戦力となる技能を修得する。 *5 BKC(びわこ・くさつキャンパス)では、理工学部、経済学部とともにサードピスト、マネジメント、環境、デザイン、ファイナンス、情報などの学際分野を学ぶ文理総合インスティテュートを10年以上に亘って展開してきた(2010年募集停止)。その成果をスポーツ健康科学部などに継承発展するとともに、OICでは、デザインを理系分野だけでなく新しい価値を提供していくという経営学の側面から発展させるべく、デザイン科学研究センターを新設する。

革新の伝統とさらなる改革

経営学部のグローバル化への対応は、2006年の、世界を舞台に活躍するビジネスリーダーの育成を謳った国際経営学科の開設に始まり、その萌芽は基礎的な講義の世界共通化・標準化を目指した1990年代の取組にあります。導入・基礎科目において教員による教授スキルや内容の偏りをできるだけなくし、日本語で行われるだけでなく、海外の大学と同じ内容や体系を目指したこの取組は、学部教育の質保証の観点から、現在多くの大学や学部で行われている単位や学位の国際的通用性を指す取組を先取りしたものとも言えます。アントレプレナー教育については、アメリカでもカリキュラムが開発途上の時代から、独自に開発を始め、途中、国の支援も受けながら、理系の学生とともに学ぶことを重視してきました。また2004年には、本学部が中心となり立命館BKCインキュベータを開設、学生ベンチャーや大学発ベンチャーだけでなく、地元を中心とした様々な企業による新事業の創出の支援、育成も始めました。OICへの移転後は、隣接する大阪市が西日本最大の都市であり、日本を代表する商業

都市として最古の歴史を持つことや、地元茨木市にも様々な事業集積があり、キャンパスが市民にも開放されることから、さらなる展開が期待できます。

経営学部のグローバル化への対応は、2006年の、世界を舞台に活躍するビジネスリーダーの育成を謳った国際経営学科の開設に始まり、その萌芽は基礎的な講義の世界共通化・標準化を目指した1990年代の取組にあります。導入・基礎科目において教員による教授スキルや内容の偏りをできるだけなくし、日本語で行われるだけでなく、海外の大学と同じ内容や体系を目指したこの取組は、学部教育の質保証の観点から、現在多くの大学や学部で行われている単位や学位の国際的通用性を指す取組を先取りしたものとも言えます。アントレプレナー教育については、アメリカでもカリキュラムが開発途上の時代から、独自に開発を始め、途中、国の支援も受けながら、理系の学生とともに学ぶことを重視してきました。また2004年には、本学部が中心となり立命館BKCインキュベータを開設、学生ベンチャーや大学発ベンチャーだけでなく、地元を中心とした様々な企業による新事業の創出の支援、育成も始めました。OICへの移転後は、隣接する大阪市が西日本最大の都市であり、日本を代表する商業

国際経営学科においては、英語科目の卒業に要する単位を従前の16単位から、英語で経営学のコンテンツを学ぶESP/EAP/EOP *7も含めた30単位へと大幅に増やしていますが、スペイン語や中国語などの初修外国語

に対する希望者も多く、さらなる対応を検討中です。またBSAへチャレンジしやすいように、留学後も成果を活用できるように留学の事前・事後教育や、留学生と経営学について学ぶ「GLIP(Global business leadership program)プロジェクト研究」に加え、ラーニングコミュニティなどを利用して正課外での留学生との交流機会を増やしていきたい。加えて同じキャンパスとなる政策科学部が主導する国際PBL *8への参加も含め、学園全体のグローバルイニシアティブを積極的に牽引して行きたいと考えています。 *6 2005年、文部科学省(現代GP(現代的教育ニーズ取組支援プログラム))に「産学共同アントレプレナー教育プログラム」が採択される。 *7 English for specific purposes/ English for academic purposes/ English for occupational purposes。 *8 英語を使用言語とし、タイ、インドネシアの協定5大学との交換留学を中心としたプログラム。



立命館大学経営学部長・大学院経営学研究科長 経営学部教授 池田伸先生

経営学部のグローバル化への対応は、2006年の、世界を舞台に活躍するビジネスリーダーの育成を謳った国際経営学科の開設に始まり、その萌芽は基礎的な講義の世界共通化・標準化を目指した1990年代の取組にあります。導入・基礎科目において教員による教授スキルや内容の偏りをできるだけなくし、日本語で行われるだけでなく、海外の大学と同じ内容や体系を目指したこの取組は、学部教育の質保証の観点から、現在多くの大学や学部で行われている単位や学位の国際的通用性を指す取組を先取りしたものとも言えます。アントレプレナー教育については、アメリカでもカリキュラムが開発途上の時代から、独自に開発を始め、途中、国の支援も受けながら、理系の学生とともに学ぶことを重視してきました。また2004年には、本学部が中心となり立命館BKCインキュベータを開設、学生ベンチャーや大学発ベンチャーだけでなく、地元を中心とした様々な企業による新事業の創出の支援、育成も始めました。OICへの移転後は、隣接する大阪市が西日本最大の都市であり、日本を代表する商業

視野を広げ、自分を強くしてくれたBSA

経営学部 国際経営学科4回生 南出 聡子 さん
立命館宇治高校出身 保険会社に総合職として内定

大学でどうしても留学に行きたかった私は、立命館大学でもっとも学部独自の海外留学プログラムが豊富な経営学部を選択しました。高校時代にはアメリカの高校へ1年間留学しましたが、大学では特に新しい言語、新しいテーマを求め、国際経営学科で中国語を学ぶコースを選びました。

まずは1回生の夏にBSAIを選び、1ヶ月間蘇州へ。中国語は全くの初修でしたが、この導入コースで中国語と中国文化が大好きになり、帰国後は中国語をじくじく学ぶようになりました。1年後の2年の夏からは約1年間、BSAIで大連外国語大学へ留学しました。前期は寮で、ルームメイトは英語も中国もほとんど話せないロシアからの学生。後期は仲良くなった韓国の学生とマンションを借り、お互いに片言の中国語を使って共同生活しました。今振り返ると、この時の経験は留学先で何よりも勉強になったと思います。

中国での日常生活や、休日を利用して遠出の旅をした時などは、文化の違いだけでなく、便利な日本では考えられないような不便さを何度も体験しました。おかげで不便さや不都合さも受け入れるようになり、ずいぶんタフになったと思います。外国の人に対しても、国籍や人種で一括りにすることなく、一人ひとりの違いを受け入れられるようになりました。

立命館には様々な留学プログラムがありますし、正規のプログラム以外で留学している学生もたくさんいます。しかしメニューの豊富さや、休学したり、留年したりなくてよい点、また学部の教職員の方が本当に親身に関わってくれることで安心してチャレンジできる点などは、このプログラムならではの良さです。実際、私は反日デモがピークの時に留学していたわけですが、先生が常に連絡を取ってくれてとても心強かったのを覚えています。

2015年4月 立命館大学の新しいキャンパスが 大阪・茨木市に誕生します。

大阪いばらきキャンパス：経営学部 / 政策科学部 / 総合心理学部 (2016年度設置構想中) / 経営学研究科 / 政策科学研究科 / テクノロジー・マネジメント研究科 / 経営管理研究科 (MBA)

お問い合わせ：立命館大学入学センター
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL. 075-465-8351

詳しくはこちら **リッツネット** 検索

ACCESS

JR 茨木市駅から徒歩約5分。
JR、阪急、大阪モノレールからアクセスできる交通至便な立地で、通学圏が大きく広がります。

JR 大阪駅 より11分
三ノ宮駅 より41分
京都駅 より17分

*所要時間には乗り換え時間を含みません。

東京・ジャパン、グローバル

新しい風、発見や感動を自分の力に

第3回

Profile

(1988年 東京生まれ) 抜群の歌唱力とポップなソングライティングが高い評価を受け、2009年avexから「I WILL」でメジャーデビュー、創作活動やライブ活動の他、TV(NHK-BS「J-MELO」)ラジオ(NACK5「GOLDEN 4 EGGS」etc.)の音楽番組に出演などマルチに活躍。2013年春からは海外の音楽家とのコラボ作品を多数制作、「Beyond the Moon」「Whispers」他が英国のレーベルから、「Waiting For You」「Sail Again」他がスウェーデンのレーベルから続々とリリース、最新曲の「Once More」と「Monday Night」が収録されたアルバム「Impressionism」も、9月22日<iTunes>等から世界配信が同時スタートとなり、日本で最もグローバルなシンガーとしての活動を展開中。早稲田大学大学院在学中。



「Impressionism」(9月22日発売)



武川 アイ

http://aitakekawa.net

ワニの化石に興味を持ち始めたのは、一度辞めかけた大学に、復学してから。

音楽活動がその理由だった。

大学2年に上がった頃、定期的に演奏をしていたライブハウスで、演奏を聴きに来ていたレコード会社のプロデューサーに声をかけてもらい、メジャーデビューをすることになった。大学3年でデビューすると、毎日がCDのキャンペーンやライブ、ラジオやテレビへの出演、作曲やレコーディングなどで忙しくなり、大学の授業に全く出られなくなった。ひとまずの休学。またすぐ戻って来よう、と思った「ひとまず」は、約2年間続いた。音楽活動にも慣れ、落ちついた頃には大学の同期はみんな就職し、大学に友人はいなくなっていた。

一度離れてしまった勉強に戻るのも、簡単ではなく、大学中退を真剣に考えた。そんな時に思い出したのは、昔から両親に言われていた、「何かを始めたなら、やり通しなさい」という言葉だった。勉強であっても、遊びであっても。思い返せば、小学生の頃は夕食後に兄弟とゲームを始めると、寝る時間を過ぎていても、一段落つくまで、疲れたから、もう眠いから、ということを経由して途中で投げ出すことは許されなかった。

大学3年生として復学する頃には、23才になっていた。残っていた必須科目である初級科目の単位をとるため、入学したての歳の離れたクラスメイトたちと、合理主義哲学やマーケティングについて学んだ。音楽漬けの生活から一転して、課題やテスト勉強に悪戦苦闘した。

3年の後期になると、卒業研究のため、研究室に入った。小さい頃から興味があった恐竜の化石などを研究する「古生物学」の研究室だった。化石に触れたいという単純な動機から研究室に入ると、「研究」は想像以上に肉体的労働系だった。発掘作業では泥まみれになりながら、重い土嚢を運んだり、ハンマーで固い石を割ったり、川を塞ぎ止

めたりと、体力を使うことが多く、時には傾斜のきつい崖を上って調査をするため、油断をすると危険なこともあった。大学に復学しても、音楽活動は相変わらず続けていたため、ライブや制作の合間に大学や発掘作業に行くという生活が続いた。

また、ちょうどこの頃、友人を通じて知り合ったカタル人プロデューサーとのコラボレーションをきっかけに、インターネットで世界中のプロデューサーと一緒に曲を作り、リリースをするという機会が増えた。これにより、私の音楽活動のカタチが変わり始め、それまでのライブやキャンペーンが中心の活動から、自宅での制作作業が中心の活動にシフトしていった。

大学4年になり、卒業研究に本格的に取り組みだすと、恐竜の時代に共存していたワニについて興味を持つようになったため、昼は大学の研究室でワニの化石を観察し、夜は自宅で「トランスミュージック」の制作をするという生活が始まった。

作詞や作曲スタイルは、人によって異なる。「さあ、作曲しよう」とピアノの前に座って曲を産める人もいれば、ぼーっとしている時にしか作り出せない人もいます。私は完全に後者で、クリーニング屋さんからの帰り道、夕立にあっけずぶぬれになっている時に曲ができた。夢の中で曲が流れた。音楽以外の何かをしている時にだけ、曲が降ってくる。音楽と化石の相性は案外良いらしく、発掘調査中に曲ができた。レコーディング中に発表について悶々としていたことが多々ある。私にとって音楽と化石はしっかりと繋がっている。

ワニの化石に魅せられ、今年の4月からは、大学院で研究を続けている。相変わらず日中は化石について考え、夜になると部屋にこもってレコーディングをする毎日を送っている。

人類の未来は教師の手に握られている

最終回

ほめない

共同体感覚の育成のためには、子どもを叱らない、甘やかしてほめない、それでは、叱らないでほめればいいのかといえ、そうではない。ほめられて育った子どもは、ほめる人がいなければ適切な行動をしない。たとえ誰も見ていなくても、自分の判断で行動できる子どもになってほしい。

ほめることもまた縦の対人関係を前提にしている。親のカウンセリングと同行した子どもがカウンセリングの間おとなしくしていれば、親は驚嘆し「えらいね」とほめるだ



岸見 一郎 先生

大人から期待するような賞賛を得られないと思うと、課題に取り組みをやめてしまふことがある。たとえば「仲間」と思ふかもしれないが、いつもほめられてばかりいると、かえって自分には課題を解決する能力がないと思ふようになる。ほめることは、あることについて、それができないうちのことを前提にしているのであり、能力がある大人がそうでない子どもに上から下に行く評価である。

勇気つけ

それでは、このような場合、どんな声をかければいいのかあるのか。「ありがと」とか「助かった」ということができない。子どもだけでなく誰もが自分が役立たずではなく、

誰かに貢献できていると感じられる時に、そんな自分に価値があると思える。アドラーはいう。「私は自分に価値があると思う時にだけ、勇気を持つて何の勇気かといえば、課題に立ち向かう勇気である。課題に直面する勇気を持つてやるに援助することを「勇気づけ」という。明らかに実現が不可能なことでなければ、多くのことは達成できる。それにもかかわらず、最初から自分にはできないと決めてかかってしまっている子どもが、課題に実際に取り組めば、うまくいかないことも当然あるだろうが、結果が現実となることを恐れ、課題に挑

戦しないでおうと決めている子どもを勇気づけることは難しい。自分に価値があると思えば課題に挑戦しなければならなくなる。そのような事態を回避するために自分に価値があると思つてはいけないと考えているからである。「ほとんど聖なる義務といつてもよい教師のもつとも重要な仕事は、どの子どもも学校で勇気をくじかれることがないように、そして、既に勇気をくじかれて学校に入る子どもが、学校と教師を通じて、再び自信を取り戻すよう配慮することである」

困難は克服できない障害ではなく、それに立ち向かい征服する課題である。勇気づけは、課題に立ち向かっている

君の腕時計をスリりと! マジック×催眠術×認知科学最前線

どうしてトランプは当たるの? 記憶の認知科学

第3回



漆原 正貴

Profile
1990生まれ。現在、東京大学大学院総合文化研究科修士課程に在学中。マジックや催眠術の認知科学をテーマとして研究に取り組んでいる。栄光学園高等学校出身。

が下った後に無罪と明らかにされた事件を集めてきて、その事件が元々有罪とされた原因を分析しました。すると、なんと半数近くのケースで、目撃者の記憶が間違っていたことが原因だったのです。

でも、そんな簡単に目撃証言を間違えてしまうものなのでしょうか? これは1970年代後半から盛んに研究されてきたテーマですが、ここでは、ロフタスという記憶研究の第一人者が行った有名な実験をご紹介します。

まず、実験参加者たちは交通事故のシーンを一連のスライドで見せられます。そのスライドの中には、事故が起きる前に、「車が道路標識の前で停止しているスライド」が含まれています。このスライドは実は二種類あって、片方のスライドの標識は「止まれ」となっていて、もう片方では「ゆずれ」となっていて、どちらのスライドを見るかは参加者によって異なるようになっています。

一連のスライドを見終わったあと、参加者たちはいくつかの質問に答えます。質問の中には、「車が「止まれ」の標識で

止まっていたときに、他の車が追いついたかどうか」という項目が含まれています。もちろん、実際には参加者の半分は「ゆずれ」という標識を見ていて「止まれ」という標識は見ていません。この質問のように、「オリジナルの出来事の後で与えられる、その出来事に関連した情報」は事後情報と呼ばれます。この場合、半分の人には正しい事後情報を、残り半分の人には間違った事後情報を与えられるわけですが、ほとんどの人は間違った事後情報を聞いてもおかしいと思わないのです。こうした質問をされた後に、被験者は記憶のテストを受けます。「止まれ」の標識のスライドと「ゆずれ」の標識のスライドの二枚のスライドを見せられて、どちらが自分が見たのかを答えるのです。すると、「正しい事後情報を与えられた人」は75%が正解できたのに対し、「間違った事後情報を与えられた人」は41%しか正解できなかった。つまり6割近くの人が見ていないはずの標識を「見た」と証言したのです。

このように、オリジナルの出来事の後で与えられる事後情報によって、人間の記憶は「ゆずれ」となり、事後情報効果は発生しませんが、事後情報効果で何が起きているのかについては、様々な見解があります。オリジナルの記憶が書き換わるという説もあれば、事後情報とオリジナルの記憶を「一時的に混同しているだけ」、オリジナルの記憶は保たれたままという説もあります。いずれにせよ、人間の記憶は意外と簡単に混乱してしまうということが、これらの話からわかるでしょう。

次回回は少し手品の話題を離れて、半信半疑の人も多い「催眠」のお話をします。お楽しみ

どのトランプを選んだのか一目瞭然です。その後、さりげなく広げたトランプをまとめて裏向きにし、その中に選んだカードを戻してよく切り混ぜてもらいます。

ここからがポイントです。観客に対して「選んだトランプを知っているのはあなただけなので、忘れないようにして下さい」と言います。これが「誤った事後情報」です。そもそも表向きの中から選んだので観客のトランプはマジシャンにも見えていたはずなのに、「観客しか知らない」という事後情報をさりげなく与えられることで、記憶が歪められてしまうのです。

あとは、好きな方法でトランプの名前を当てればOK。こんなタネで上手くいくのか疑問に思ふ方もいらっしゃいますが、実際にやってみるとかなりの確率で驚かれます。ポイントは、最初に「カード当て」とは言わないことです。先のロフタスの実験でも、「後で標識の文字を聞きませう」と最初に言ってしまうと、事後情報効果は発生しません。